

● 美しいふるさとを守りましょう！

平成 29 年 11 月 22 日、島根県産廃協会主催による不法投棄物撤去作業が出雲市斐川町地内の山間部で実施されました。

島根県産廃協会出雲支部からは 30 名弱の会員が雨の中、道路脇の法面に降り立ち不法投棄物の回収に励みました。

道路脇から不法に投棄された物は、テレビ、タイヤ、トタン板、チェーンソー、電動のこぎり、椅子、空き缶、空瓶等、家庭にあるものから事業所で使用するものなど、様々な物が投棄されており回収にも時間が掛かりました。

1 時間ほどの作業で、4tトラック 1 台分、2tトラック 1 台分の不法投棄物が回収されました。

適正に処分を行えば費用が掛かるから、誰も通らないような山中に捨ててしまえという考えが、いまだにあることが残念で溜まりません。

不法投棄物の回収は、毎年この時期に実施していますが、以前よりは不法投棄は少なくなってきてはいますが、今回の投棄場所も近隣住民からの情報提供により、島根県産廃協会をはじめ、出雲保健所、出雲市役所、出雲警察署等の行政からの協力も得ながら、不法投棄物撤去作業を行うことが出来ました。

緑が綺麗なふるさとを、みんなで大切に守っていきましょう。



このような山の中の道路幅も狭く、日中はクルマもほとんど通らない場所に、家庭及び事業所から出た品々が捨ててありました。



タイヤ、ブリキ板、掃除機、空き缶、空き瓶等が散乱しています。



破碎出来るもの、出来ないもの等に分別しながら回収します。



タイヤ、ブリキ板、掃除機、空き缶、空き瓶等が散乱しています。



重量物はクレーンを使い、引き揚げを行います。



1時間ほどで4 tトラックと2 tトラック一杯になりました。



不法投棄物撤去作業に参加した、島根県産廃協会出雲支部の会員の皆さま。